

信楽園病院だより

第146号 平成25年5月1日 発行

〒950-2087 住所 新潟市西区新通南3丁目3番11号 Tel 025-260-8200 FAX 025-260-8199

E-mail renkei@shinrakuen.com ホームページアドレス <http://www.shinrakuen.com>

MR I 検査とCT検査との違いについて

放射線科

MR I 検査のご紹介

MRIとは磁気共鳴画像装置 (Magnetic Resonance Imaging) の略です。

非常に強い磁石と電波を利用して全身の臓器や関節などを、いろいろな方向と様々なコントラストで画像化できる装置です。

「工事現場のような音 (ガーガー、コンコン) がする!」とよく言われます。これはMRIの信号を得るために用いるコイルに電流を流したり切ったりする際に発生する雑音で、最新の装置でも消すことはできません。音が気になる方には、耳栓を用意しています。

当院のMRI装置は、PHILIPS社製 Achieva 1.5Tです。

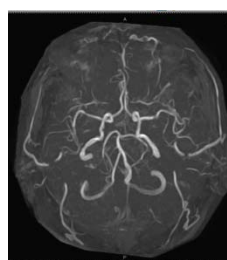
MRI室は入るとうす暗く、四方が壁に囲まれていることで、圧迫感がありますが、当院のMRI室はシースルー型MRI室になっているため大きな半透明の窓から外の光が入り大変開放感が得られる構造になっています。



MR I と CT の 違 い

外観が良く似ていると言われますが、全く異なる医療機器です。CTはエックス線を利用する為、被ばくがありますが、検査は短時間で終わります。MRIの場合、被ばくはありませんが検査時間が長く20分から一時間ほどかかります。

右図のような脳血管の検査をする場合、CTでは造影剤を使用しますが、MRIでは造影剤を使用しなくても血管だけではなく胆管や膵管、脳脊髄液などを描出することができます。



MRI 脳血管



CT 脳血管

MRIとCTは検査の目的や撮影する体の場所などによって、使い分ける事が大切になります。

MR I 検査を実施する際の注意事項

非常に強い磁石を利用するため、検査室に入る場合は、身に付けている金属製の物はすべて外していただいています。また持ち込みもできません。必要に応じて検査着に着替えていただきます。

手術などで体内に金属が埋め込まれている場合や閉所恐怖症の方、妊娠の可能性のある方などは検査を受けられないことがあります。

何かご不明な点がございましたら、お気軽にスタッフにお尋ねください。